

スマートエイジング・シティ具体化手法セミナー・シリーズ

全国“まちの保健室”フォーラム 2016

～超高齢社会に寄り添う新たな“まちの機能”を目指して～

病院へ行くほどではないけれど、ちょっと気になることがある、家での療養・介護生活のことでアドバイスが欲しい等、さまざまな心配や不安、悩みを気軽に相談できる場所、それが“まちの保健室”です。また、からだやこころの相談だけでなく、健康に関する情報提供や学習支援、そして住民同士や専門職のコミュニケーションやネットワークづくりの場ともなっています。

現在、全国で多くの“まちの保健室”が開設されており、各地域の状況に応じた活動が行われています。今回のフォーラムは、各地の現状や課題を共有し、全国の保健室が連携し、課題の解決方法やこれからの新たな展開の方向性を探ることを目的としております。

14:00～14:10	開会のあいさつ	大阪府政策企画部戦略事業室 副理事 金森佳津
14:10～14:50	基調講演① 「 地域包括ケアの時代に向けて ～地域を耕す医療連携と暮らしの保健室の実践～ 」	株式会社ケアーズ白十字訪問看護ステーション代表取締役／暮らしの保健室室長 秋山 正子 氏
14:50～15:30	基調講演② 「 コミュニティヘルスのあるまちづくりへ 」	慶應義塾大学 環境情報学部兼政策・メディア研究科准教授 秋山 美紀 氏
15:30～15:40	～ 休憩 ～	
15:40～16:50	各地の活動報告とパネルディスカッション	
	1. 活動報告	
	① 看護の力を地域で活かす！～よどまちの挑戦～	よどき医療と介護のまちづくり株式会社 取締役 まちケア事業部部長 三輪恭子 氏
	② 地域住民による支えあいのしくみづくり ～名張市の取り組み～	三重県名張市健康福祉部 名張市地域包括支援センター センター長 田中明子 氏
	③ 在宅医療からまちづくり、ひとづくりへ ～ふくいまちケアプロジェクト～	オレンジホームケアクリニック 代表 紅谷浩之 氏
	2. パネルディスカッション	座長 大阪府政策企画部戦略事業室 副理事 金森佳津
16:50～17:00	閉会のあいさつ	よどき医療と介護のまちづくり株式会社 取締役 石井富美

◆日時 2016年2月12日（金）14:00～17:00（受付開始13:30）

◆場所 阪急電鉄株式会社本社ビル1階 エコルテホール
大阪府大阪市北区芝田1-16-1（阪急梅田駅より 徒歩7分）定員150名
（無料・申込受付順）

【お申し込み・お問い合わせ】

（注）お車でのご来場はご遠慮下さい。

裏面に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りいただくか、必要事項を書いたメールを下記までお送り下さい。

FAX番号：06-6328-2113 / E-mail: yodo-machi@machi-care.jp（管理部・石井宛）

全国“まちの保健室”フォーラム2016 参加申込書

F A X 番号

06-6328-2113

宛先：（事務局）よどき医療と介護のまちづくり株式会社

参加者氏名	連絡先	職種（該当に○を付けてください）
	電話番号： メールアドレス：	医療職・看護職・介護職 行政職・会社員・その他
	電話番号： メールアドレス：	医療職・看護職・介護職 行政職・会社員・その他
	電話番号： メールアドレス：	医療職・看護職・介護職 行政職・会社員・その他

【お申し込み・お問い合わせ】

必要事項をご記入の上、F A Xにてお送りいただくか、上記の必要事項を書いたメールを下記アドレスにお送り下さい。

E-mail：yodo-machi@machi-care.jp（管理部・石井まで）

■会場地図



阪急電鉄株式会社 本社ビル 1階 エコルテホール
（大阪市北区芝田1-16-1）

- ・阪急「梅田」駅より徒歩7分
- ・地下鉄御堂筋線「中津」駅より徒歩5分
- ・地下鉄御堂筋線「梅田」駅より徒歩9分